

2学年 学年だよ

うみのなかま
海学年

～成長の記録・第2章～

発足 461 日目（卒業まで、あと 609 日）

調子に乗るな、波に乗れ！

(ウェイヴイ、座右の銘)

第 58 号 2023.7.10

文責 佐藤敏之



～hugくみ～

うみのなかま
海学年

学年目標

響音

～波紋のようによい行いを広げよう～

心肺蘇生法講習会

6月29日(木)の1,2校時、消防署の方を講師にお迎えして「心肺蘇生法講習会」が行われました。コロナ禍前以来、実に数年ぶりに学年全員が体育館に集まって一斉に行うことができましたが、体育館の至る所で胸骨圧迫の方法やAEDの取り扱い方などを実習形式で学んでいる生徒たちの様子は実に活気があり、とても有意義な時間となりました。

また、講習会の最後に行われた質疑応答では、「もしも自分一人しかその場にいなかった場合、(AEDや胸骨圧迫などの中から)何を最優先に行えばいいのか?」や「街の中のどんな場所にAEDが置かれているのか?」など多くの質問が時間いっぱいまで生徒たちから出てきて、生徒たちが主体的にこの講習会に臨んでいたことが実感できました。そしてそれらの質問に消防署の方が丁寧に答えてくださったことにより、学年全体で大切なことをさらに深く共有できました。

今回は、そんな生徒たちが書いた講師の方々への「お礼状」からいくつかの内容をご紹介します。少しでも講習会の雰囲気を感じていただければ幸いです。

お忙しい中、私たちのために東中学校に来てくださり、ありがとうございました。

倒れた方の応急手当のやり方、AEDの使い方など色々教えてくださって、とても勉強になりました。実際に胸骨圧迫をしてみて、真上から押すのが難しく5cmも押せなかった気がして、すごく難しいことを何度もやられている消防署の皆さまは本当にすごいなと思いました。これからもたくさんの人を救って町の安全を守ってください！皆さま、お体に気をつけてこれからもがんばってください！

鈴木 優心

応急手当講習会でわかりやすく、優しく教えてくれてありがとうございました。実際に胸骨圧迫を行ったり、AEDを使用したりしてみて、胸骨圧迫は思った以上に難しく、それにずっと同じ速さで絶え間なく続けることがどれだけ大変なのかが改めてわかりました。

今回の講習を受けて、初めて知ることばかりで、応急手当がどれほど大変なのかがわかったけれど、これから、人が倒れるなどの場所に居合わせた時は適切な処置ができるよう、今回学んだことを生かしていきたいです。本当にありがとうございました！これからも、お仕事頑張ってください！

荒牧 莉夏

今回はAEDや胸骨圧迫の正しい使い方や方法を教えてくださり、本当にありがとうございました。講師の皆さんからその行動1つでその人の運命が変わると聞いて、改めて今日の講習の大切さなどを深く感じました。また、将来、人のために行動できる、「命」を救える行動ができる、ということがいかに大切かを、この講習で知ることができてすごくよかったと思います。誠にありがとうございました。

細野 晶歩

(裏面に記載あり)

今回は応急手当講習会をしてくれて、ありがとうございました。とても勉強になりました。この講習会を生かして、もしもの場合に対応できるようにしていきたいと思います。あと、僕がびっくりしたことがあります。それが、119番をした時、わずか9分で救急車が着くことです。とてもびっくりしました。これからも仕事をがんばってください。ありがとうございました。

吉濱 颯真

このたびは、講習会において色々分かりやすく教えていただき、ありがとうございました。先駆けて習った保健の授業で知ったものに加え、こうして実際に体を動かしてやってみることで、本当の現場での実感が少し伴い、深い理解をすることが出来ました。立ち会った時には焦らないということは無いとは思いますが、冷静に対処が出来るよう、自分から進んで調べるなどをしていきたいです。

中村 桃樺

先日は、心肺蘇生法などについて教えてくださり、ありがとうございました。胸骨圧迫を体験することは、なかなかできないことだと思うので、すごくためになったし、貴重な経験になりました。予想通りかたくて押すのが大変だったし、30回を何セットも繰り返すのとか正しいリズムでやったりするのが難しいなと思いました。お年寄りの骨が折れる可能性があるけどそれでも続けることや手を傷病者のどこにつければいいのかなどの知らなかった事なども知れて、とても良い時間となりました。この経験を生かして、必要などに適切な処置ができるようにしたいと思いました。丁寧に分かりやすく教えてくださり、本当にありがとうございました。これからもお仕事ががんばってください。

阿部 瑞季

消防隊の皆様へ、6月29日に貴重な体験をありがとうございました。今回学んだ応急手当を生かすことがないことを願います。なぜなら、応急手当が必要ということは傷ついている人がいるということなので、応急手当が必要ない世界を願います。でも、今日はありがとうございました。

中野目 虹輝

先日は応急手当について教えていただき、ありがとうございました。応急手当の方法は授業で習っていましたが、実際にやってみると何をすればいいのかわからなくなってしまい、まわりを頼ることが多くありました。また、胸骨圧迫を絶え間なく速度や強度を保って行うことが大変で、応急手当の難しさが分かりました。もし実際にこういった場面になったときに迅速に対応できるよう、講習会での学びを今後の学習に生かしていきたいです。

本橋 夏音

今後の予定

(今 週)

日	曜	行事等
10	月	45分授業 月⑤④③+☆ 三者面談 13:25一般下校
11	火	45分授業 火⑤④③+道徳 三者面談 13:45一般下校
12	水	45分授業 水⑤④③+体育祭選手決め 三者面談 13:25一般下校
13	木	集金最終日 木⑤④③+☆ 14:05一般下校 学期末短縮日課開始
14	金	金⑤④③+☆ 帰り学活+15分 14:00一般下校

(来 週)

日	曜	行事等
17	月	海の日
18	火	45分授業 火⑤④③+体育祭選手決め 14:05一般下校
19	水	①大掃除②☆③学年集会④道徳 ワックスがけ・下駄箱清掃 13:25一般下校
20	木	①生徒総会②終業式③学活 11:55一斉下校 14:30部活動再登校
21	金	夏休み

※「諸活動停止」は放課後の活動がすべて無しで帰り学活後に全員下校することを示します。

※「☆」マークは、学年内で時間割を調整して教科授業を行うことを意味しています。

※月間を通しての行事予定は、毎月学年で発行している「行事予定」にてご確認ください。